

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あかり

## 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 4 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	あかり理念である「心を通じる共思いケア」を基に、寄り添いのケアを目的とした利用者の尊厳と自己決定を目指します、	あかり仕事ブックを参考に運営方針、行動指針を周知する。 今年の目標である寄り添いのケアを実践に繋げるため尊厳と自己決定とは何かを理解し取り組んでいく、	12ヶ月
2	27	個別の記録と実践への反映	日報、24Hシートを整備し、日常生活での本人の状況、変化、想い、気づきを記録に記入し、職員間で共有しより良いケアの実践に繋げていく。	個別記録の必要性を理解し、24Hシートに本人の状況、言葉、変化等をきちんと記録する。それを職員間で情報共有に繋げ、実践していくことでよいケアを目指す。	12ヶ月
3	43	排泄の自立支援	それぞれの排泄パターンを把握し、パット内に排尿される前に声掛けやトイレ誘導し本人の排泄自立に努める。	排尿、排便記録をきちんとつけ、職員間で共有する。記入方法に対し記録を整備し誰が見てもわかる様にしておく事で、個々の排泄パターンを把握し自立支援に繋げていく。	12ヶ月
4	47	服薬支援	利用者各自が服薬している薬の目的や副作用、用法や用量について把握し、服薬支援と確認に努め服薬ミスが無いように努める。	服薬支援の重要性を再確認し、服薬ミスが無い様にする為、各自利用者の服薬についての内容マニュアルを文書で確認し飲み間違いが無い様徹底する。	12ヶ月
5	48	役割、楽しみごとの支援	張り合いや楽しみ、喜びのある日々を過ごせるよう一人ひとりの生活歴や役割、楽しみを把握し支援する様に努める。	利用者のそれまでの得意な事や日々の生活歴の中でその人の出来る事を把握する。その中でその人に合った事を提供できる様に努め自己決定出来る様に支援する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。